

2024年4月17日

日本郵政グループのセルフビズの導入について

日本郵政グループは、社員の勤務中の服装基準に関して、これまでも環境負荷の低減等を目的として春夏の軽装基準（クールビズ）を採用してまいりました。

このたび、環境負荷の低減だけでなく、働きやすい職場づくりや社員満足度の向上等を目的として、通年で服装の着用基準を緩和しセルフビズを導入することといたしました。

日本郵政グループの制服は、物流企業や金融機関として窓口やご自宅で接するお客さまに、安心感・信頼感を感じていただくためのブランドイメージの体现でもあります。

このブランドイメージを保ちつつ、働きやすさや社員の自主性尊重との調和を図るため、当グループ独自の基準として「JPセルフビズ」と呼称し、2023年11月15日から全国で試行を行ってまいりましたが、2024年4月17日(水)から本格的に導入いたします。

1. 概要

働きやすい職場づくりとES向上のため、日本郵政グループとしての「セルフビズ」を実施します。

2. 実施内容

- ・ 秋冬の基準（ウォームビズ）の新設
- ・ 年間を通じてクールビズおよびウォームビズへの移行時期を個々人で判断する。
※セルフビズの服装の一例（イメージ）は別紙のとおりです。
※なお、配達社員等のお客さま宅ご訪問時の制服に変更はありません。

3. 実施場所

日本郵政グループ各社

（郵便局等の店舗、支社・エリア本部、本社、付属施設等の全施設）

4. 実施時期

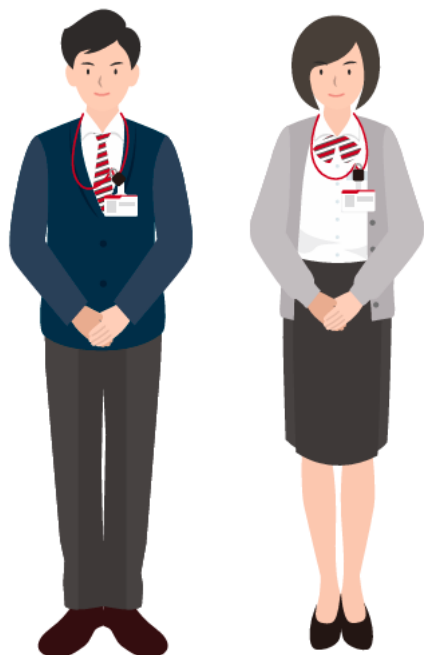
2024年4月17日(水)～

セルフビズの服装の一例（イメージ）

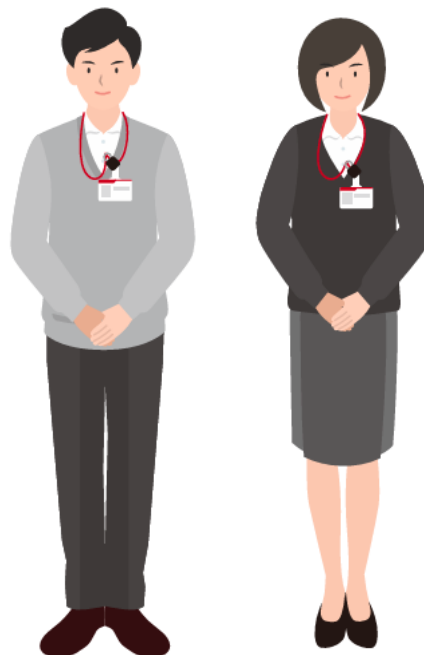
日本郵政グループでは、気温や室温に合わせて、社員の働きやすい服装で勤務いたします。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

セーターやカーディガンなどを
着用している場合があります



ネクタイやリボンを
外している場合があります



スニーカーを
履いている場合があります

※ イラストはイメージです。

※ 配達社員のお客さま宅ご訪問時等の制服に変更はありません。